

<p>★学校の教育目標 多様な個性を尊重し、一人一人が輝く児童の育成</p> <p>★目指す学校像（ビジョン）</p> <p>【めざす児童・生徒像】 ◎やさしい子 ○かしこい子 ○たくましい子</p> <p>【めざす学校像】 個性を発揮し合い子供が主役の楽しい学校</p> <p>【めざす教師像】 ○すべての“いのち”を守り、育む教師 ○子供一人一人を大切にしたい温かい学級をつくる教師 ○授業力向上のための研鑽を重ねる教師 ○地域の人や組織とつながる教育活動を展開できる教師 ○学び合いを大切にし、創造的な教育活動を展開できる教師 ○特別支援教育にかかわる専門的な知識・技能を身に付けた教師</p>	<p>★重点計画の概要</p> <p>○自他の“いのち”を大切にし、自己肯定感を高める教育活動の実践</p> <p>○対話を通じた学びの充実</p> <p>○児童自ら課題を見つけ、探究し、協働して考えを深め合い、課題を解決していく「学びの循環」</p> <p>○地域をステージとする学びの充実</p>
--	--

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	
				取組指標	成果指標
いのち	すべての“いのち”が輝き、よろこびあふれる未来をひらく教育の推進	互いに思いやり助け合う態度を育て、様々な人とかわる体験を重ねることにより、自他の“いのち”を大切にし、自己肯定感を高める教育活動を実践する。	毎学期の思いやり週間の実施と振り返り、日常的な道徳の授業の中で対話的な活動を中心に、自己理解、他者理解を深める。そして、学年の実態に応じた学級指導を通して、自他の「いのち」の価値を見つめ、尊重する態度を育成する。	4 学年の実態に応じた学級指導を通して、全ての「いのち」の価値を見つめ、尊重する態度を育成することができたと回答した教員が90%以上	4 「自分も周りの友達も大切にすることができた」と回答した児童が90%以上
				3 学年の実態に応じた学級指導を通して、全ての「いのち」の価値を見つめ、尊重する態度を育成することができたと回答した教員が85%以上	3 「自分も周りの友達も大切にすることができた」と回答した児童が85%以上
				2 学年の実態に応じた学級指導を通して、全ての「いのち」の価値を見つめ、尊重する態度を育成することができたと回答した教員が80%以上	2 「自分も周りの友達も大切にすることができた」と回答した児童が80%以上
				1 学年の実態に応じた学級指導を通して、全ての「いのち」の価値を見つめ、尊重する態度を育成することができたと回答した教員が80%未満	1 「自分も周りの友達も大切にすることができた」と回答した児童が80%未満
学び	一人一人を大切にしたい多様な学びの実現	一律一斉の学びから、自分に合った多様な学びの創造。児童自ら課題を見つけ、探究し、協働して考えを深め合い、課題を解決していく「学びの循環」を実践する。	週1回の朝学習の時間をベーシックドリルの復習や児童同士の学び合いの時間とし、算数の基礎学力の定着を図る。授業の中に、明確な意図をもった対話を積極的に取り入れ、対話的な学びを通して、児童が自己の考えを広げ深められるようにする。	4 校内研の授業や日々の授業研究を通して、児童が「学び続ける」ための発問を工夫することができたと答えた教員が95%以上	4 「友達の考えを聞いたり、自分の考えを言ったりすることで、新しい考えに気付いたり、自分の考えが深まったりした」と答えた児童が95%以上
				3 校内研の授業や日々の授業研究を通して、児童が「学び続ける」ための発問を工夫することができたと答えた教員が90%以上	3 「友達の考えを聞いたり、自分の考えを言ったりすることで、新しい考えに気付いたり、自分の考えが深まったりした」と答えた児童が90%以上
				2 校内研の授業や日々の授業研究を通して、児童が「学び続ける」ための発問を工夫することができたと答えた教員が85%以上	2 「友達の考えを聞いたり、自分の考えを言ったりすることで、新しい考えに気付いたり、自分の考えが深まったりした」と答えた児童が85%以上
				1 校内研の授業や日々の授業研究を通して、児童が「学び続ける」ための発問を工夫することができたと答えた教員が85%未満	1 「友達の考えを聞いたり、自分の考えを言ったりすることで、新しい考えに気付いたり、自分の考えが深まったりした」と答えた児童が85%未満
学び	一人一人を大切にしたい多様な学びの実現	授業の中でミライシードやJamboard等の情報ツールを活用し、お互いの考えを共有していくことによって、各教科の学びを深めていく。ミライシードのドリルパーク等を活用し、既習内容の定着を図るとともに、自らの課題を見つけ、課題解決に取り組む。	授業において協働的な学びを行ったり、既習内容の定着を図ったりするために、積極的にICTツール活用していくことができた教員が80%以上	4 授業において協働的な学びを行ったり、既習内容の定着を図ったりするために、積極的にICTツール活用していくことができた教員が80%以上	4 ICTツールを使って、「クラスの友達の考えを知ることで、自分の考えが深まった。」「苦手な学習に進んでチャレンジすることができた。」と答えた児童が80%以上
				3 授業において協働的な学びを行ったり、既習内容の定着を図ったりするために、積極的にICTツール活用していくことができた教員が70%以上	3 ICTツールを使って、「クラスの友達の考えを知ることで、自分の考えが深まった。」「苦手な学習に進んでチャレンジすることができた。」と答えた児童が70%以上
				2 授業において協働的な学びを行ったり、既習内容の定着を図ったりするために、積極的にICTツール活用していくことができた教員が60%以上	2 ICTツールを使って、「クラスの友達の考えを知ることで、自分の考えが深まった。」「苦手な学習に進んでチャレンジすることができた。」と答えた児童が60%以上
				1 授業において協働的な学びを行ったり、既習内容の定着を図ったりするために、積極的にICTツール活用していくことができた教員が60%未満	1 ICTツールを使って、「クラスの友達の考えを知ることで、自分の考えが深まった。」「苦手な学習に進んでチャレンジすることができた。」と答えた児童が60%未満
学び	一人一人を大切にしたい多様な学びの実現	タブレットPCの活用（一人一台端末）及び書籍の活用（学校図書館や市立図書館）を通して、情報を処理し、対話も進めながら課題解決を図る。	「読書活動指導計画」を基に学校図書館や市立図書館を活用し学習指導を行った教員が80%以上	4 「読書活動指導計画」を基に学校図書館や市立図書館を活用し学習指導を行った教員が80%以上	4 「自分の読みたい本や知りたいことが書かれている本や資料を学校の図書室や市立図書館で探し、活用することができた。」と回答した児童が80%以上
				3 「読書活動指導計画」を基に学校図書館や市立図書館を活用し学習指導を行った教員が70%以上	3 「自分の読みたい本や知りたいことが書かれている本や資料を学校の図書室や市立図書館で探し、活用することができた。」と回答した児童が70%以上
				2 「読書活動指導計画」を基に学校図書館や市立図書館を活用し学習指導を行った教員が60%以上	2 「自分の読みたい本や知りたいことが書かれている本や資料を学校の図書室や市立図書館で探し、活用することができた。」と回答した児童が60%以上
				1 「読書活動指導計画」を基に学校図書館や市立図書館を活用し学習指導を行った教員が60%未満	1 「自分の読みたい本や知りたいことが書かれている本や資料を学校の図書室や市立図書館で探し、活用することができた。」と回答した児童が60%未満
地域	地域をステージとする学びの充実と幼保小中・特別支援学校とのつながりによる一貫した教育活動の充実	地域をステージとする学びを充実させ、幼稚園・保育園、近隣の小中学校、七生特別支援学校とともに地域共生社会を築くべく、つながりによる教育を展開する。	地域の多様な人材である幼稚園・保育園、近隣の小中学校、七生特別支援学校などと相互の関わり合いや学び合いを推進し、交流を深める。	4 「地域の人材を活用して授業を行い、交流を深めることができた」と回答した教員が90%以上	4 「地域や地域の人と学習をして以前より相手を理解することができた」と回答した児童が90%以上
				3 「地域の人材を活用して授業を行い、交流を深めることができた」と回答した教員が80%以上	3 「地域や地域の人と学習をして以前より相手を理解することができた」と回答した児童が85%以上
				2 「地域の人材を活用して授業を行い、交流を深めることができた」と回答した教員が70%以上	2 「地域や地域の人と学習をして以前より相手を理解することができた」と回答した児童が80%以上
				1 「地域の人材を活用して授業を行い、交流を深めることができた」と回答した教員が70%未満	1 「地域や地域の人と学習をして以前より相手を理解することができた」と回答した児童が80%未満

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。